

厳しさが増す財政のなか、今年度予算をどう使う



予算特別委員会
委員長 高橋 徹

予算特別委員会のおもな質疑応答

平成19年度予算は、予算特別委員会を設置し、委員長に高橋徹議員、副委員長に関幸悦議員を選出し、一般会計予算及び各特別会計予算を審査しました。全体審査のあと各分科会で詳しく審査され、各分科会委員長から予算特別委員会委員長へ審査結果の報告がおこなわれました。本議会では、予算特別委員会委員長から議長へ審査結果の報告があり、質疑・討論のあと採決がおこなわれ、一般会計を賛成多数で可決し、特別会計を全員賛成で可決しました。

統合中学校設計委託料2,600万円について集中審議

●星川 久議員
Q 予算というのは、場所が決まってるからつけるのが本来のあり方ではないか。
A 6月か7月に補助事業の第一次申請をしないとタイムスケジュール的に間に合わないのをお願ひしたい。
Q 新用地の予算計上と認識しているのか。
A 用地はまだ決定していないと思っっている。

●村形 昌一議員
Q 3月1日締切のアンケート集計に、なぜそんなに手間取っているのか。
A 回収に3月6日までかかり、職員総出で集計分析中です。本年度中に法に基づく申出を町部局に行なっっていくたい。

●小林 征雄議員
Q アンケート集計、住民説明を終えて教育委員会で用地決定後、臨時議会で決議してはどうか。
A 当初予算に盛りないと、行政手続き上事業採択への支障になります。22年度開校までぎりぎりをお願いしたい。



スポーツに励むランドゴルフ愛好会

●伊澤 清隆議員
Q 小・中一貫校の話は全然出なかつたのか。
A 新用地の場合は、小学校も並立できる利便性もあります。

●大山 二郎議員
Q 教育委員会の最終報告は財政当局とよく検討して出すべきではないか。
A それぞれの所掌範囲があるので、まずは教育委員会としての考えを出して、議会、町との調整

●小玉 勇議員
Q 新しい土地をあえて買わなければいけない理由は。
A 世論の動向を把握して行政運営に反映させていくべきと思います。

●遠藤 宏司議員
Q 学校建設用地は、学校設置責任者である町長の決断次第ではないか。
A 教育委員会に検討を



伝統の雛まつり

●大山 二郎議員
Q 大石田ひなまつりが今年で中止と聞かすが、

●小林 征雄議員
Q 国の三位一体改革が大石田町に及ぼした影響と、今後の見通しは。
A 税源、財源の確保に

●伊澤 清隆議員
Q あったまりランドを民営化する考えは。
A 引き取る人がいれば検討したい。

●関 幸悦議員
Q 用地については一本に絞って住民説明会に臨んでほしい。
A 今日開催の教育委員会にお伝えしたい。

●小玉 勇議員
Q 集落営農を進める上で、生前一括贈与税の問題はおきかないか。
A あくまで税法上の縛りを受けた中での農政改革となります。

●遠藤 宏司議員
Q 老人クラブの補助金が減っているが。
A 県の補助金が減ったことによるものです。

●青木 久子議員
Q 今回は学校統合整備委員会を開催する考えはないのか。
A 教育委員会、町、議会の同意が得られれば改めて開催する必要はないのではと考えています。
Q 14日に議会終了というのに、15日にアンケート結果を報告するというのは行政怠慢ではないか。
A 教育委員会の練り上げた手続きに従っているのではと思う。

●村岡 藤弥議員
Q いきいき元気地域活動支援金の内容は。
A それぞれの地域独自で新たな活力を見い出す事業に50万円を上限に補助していく事業です。

●齋藤 公一議員
Q 工事請負費1億1,462万円の内容は。
A 大石田地区流雪溝工事と昭平橋の復旧工事です。

学校関係以外の予算案審議

●芳賀 清議員
Q 集落営農、農地、水環境保全の取り組み内容は。
A 集落営農は豊田1地区、農地・水環境事業は18地区が取り組んでいく予定です。

●奥山 克弥議員
Q 役場の浄化槽はまだ下水道に接続していないのか。
A フレックス処理場の拡張問題と、浄化槽が正常に使えるので、まだ接続していません。